



岳下っ子だより

雪の季節

12月19日(月), 前日から降り始めた雪で、校庭は一面の銀世界になりました。

(北日本や日本海側では記録的な大雪となり、交通渋滞や大雪に伴う事故が多発し、改めて大雪の恐ろしさを感じています。)

学校周辺は道幅が狭く歩道がないところも多いため、雪道の登校は大変緊張しますが、保護者の皆さんや地域の方々の見守りにより、安全に登校することができました。ありがとうございました。

さて、この日の子どもたちですが、業間の休み時間になるのを待って校庭に飛び出しました。新雪に足跡を付けながら走り回り、雪合戦や雪だるまづくり、そりすべり等々、思い思いに雪遊びを楽しんでいました。



冬の自然を満喫しました！

12月21日(水), 2年生は、冬の自然に親しむことを目的に、「フォレストパークあだたら」に行ってきました。



18日(日)に雪がたくさん降ったので、フォレストパークは膝が隠れるほどの雪が積もっていました。また、森林館の屋根にできたつららは、驚いたことに、1mを超えるほど伸びています。



森の案内人さんに続いて森の観察をしました。雪の上には動物の足跡が付いています。枯れたように見える木には「芽」がしっかり付いていて、春が来るのを待っています。

新雪の上をズボッズボッと歩いたり、雪の上にダイブして人型を付けたりするのに夢中の子どもたち。学校ではできない貴重な体験です。くたくたになるほど何度も繰り返し、雪の感触を満喫しました。





後半は、木工クラフトに挑戦しました。来年の干支にちなんで「うさぎ」を作りました。作成中の子どもたちの表情は真剣そのもの。個性あふれるかわいらしい作品が完成し、みんな大満足でした。



創立150周年について話し合いました ～ 第5回学校運営協議会 ～

12月20日（火）、第5回学校運営協議会を開催しました。今回は、今年度のコミュニティ・スクールの活動を振り返るとともに、来年度に迫った「創立150周年」にどのような活動をしていくかについて話し合いました。



【今年度のコミュニティ・スクールの活動を振り返って】



「コミュニティ・スクール」とは、「学校運営協議会」を設置した学校のことです。今年度より、地域住民、保護者、担当教職員で「学校運営協議会」を組織し、「目指したい学校像・子ども像」、「家庭・学校・地域が子どもたちのためにできること」、「岳下小オリエンテーリングをどのように進めるか」、「創

立150周年を記念してどのようなことをしたいか」などについて話し合ってきました。4・5人グループに分かれ、それぞれの考えを付箋に書いて示したり、出てきた様々なアイデアを画用紙に書き出したりしながら思いを「見える化」していきます。

今回の振り返りを総括すると、以下の通りです。

- 学校運営協議会での「熟議」（少人数に分かれて、思い思いの考えを出し合うグループ協議）は大変有効だった。とても話しやすかった。
- ボランティアとして教育活動（5年裁縫、2年町探検、5年フィールドワーク、岳下小オリエンテーリング等）に参加し、子どもたちの礼儀正しく思いやりのある姿に心が温かくなった。
- 熟議で出た様々な意見が教育活動にどう反映されたかを、PDCAサイクルで検証していく必要がある。
- 教師やボランティアが子どもたちにどう関わるか、事前にどこまで子どもたちの意識を高める必要があるのか等、考えさせられることも多かったが、何か困った時に子どもたちが知恵を絞って乗り切ることも大切な学びである。活動の意図を十分に理解していなければならない。

※ PDCAサイクルとは、Plan（計画）、Do（実行）、Check（評価）、Action（改善）のプロセスを言います。このプロセスを循環させて、取組の向上を図っていきます。

【創立150周年に向けて】

創立150周年記念行事については、第4回学校運営協議会（10/20）や、PTA事務局会（12/6）でも話し合っていますが、それぞれのアイデアを出し合ったところまでで、「何をやるのか」「どのように進めるのか」については、未定です。



そこで今回は、もう一步具体化に向けた話し合いをしました。「方向性」として共通理解を図った内容は、以下の通りです。

- ・ 大人が中心になって、「大々的な記念式典」を行ったり「分厚い記念誌」を作ったりする形ではなく、子どもたちのアイデアを生かし、大人と子どもが協力し合って「手づくり」の「心に残る」活動をする。
- ・ 「創立150周年」のための費用が予算化されてはいたないため、特別のことはせず、あまりお金のかからない方法を工夫する。
- ・ 今年度の「運動フェスティバル」のように、子どもたちも実行委員会を組織し、大人の実行委員会と協力し合って活動を進めていく。
- ・ 3学期に子どもたちに創立150周年の意識付けを図るとともに、保護者や地域の方々にも周知し、準備を進める。親子で答えるアンケートの実施も検討する。

3学期になりましたら、詳しい説明とアイデアを募る機会を設けたいと考えておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。